

暮らしを感じる見学会

今回ご案内する「大中の家」、実はARCH社長の自邸です。
約6年前に「滋賀に高気密高断熱のエコハウスを普及させる」と決め、ARCHを設立した際に建てた家です。
「自分で暮らしてみても、良いか悪いか体験しないとお客様におすすめできないから」と、まずは自宅の建て替えを計画しました。
お客様に提案するのと同じ材料を使って建てた等身大の家です。
暮らしに伴う無垢材の傷や日焼けなど、経年変化の様子もご覧ください。

省エネで快適な高気密高断熱のエコハウス

住まい見学会(大中の家)

4/10(日) 10:00~12:00

【場所】滋賀県東近江市大中町
※詳細はご予約時にお知らせいたします

お申し込みは
こちら



Interview



真冬でも薄着で過ごせる 高断熱の住まい

ARCHの家の特徴は「高気密・高断熱」であること。1棟ごとに燃費計算をし、少ない光熱費で快適に暮らせるエコハウスを設計施工しています。

そんな当社の施工実績として最初に建てられたのが「大中の家」です。約6年前に当社社長の石井の実家を建替えました。以前は築40年ほどの古家でしたが、エコハウスに建替えたことで格段に快適になりました。

石井はこの家で暮らして6年。「夏も冬もエアコンだけで暮らせて、しかも快適。自信をもってお客様にすすめられる」と胸を張ります。

必要な物だけで スッキリ暮らせるミニマルな家

「大中の家」では、小さな子供も一緒に暮らしています。真冬でも裸足で過ごせるくらい暖かいので、子供たちはいつも薄着。寝るときも薄手の掛布団だけで充分あたたかく、冬用の服や毛布を買い足す必要がなくなりました。「衣替えも楽になるし、余計な物を持つ必要がないので以前に比べて物が減りました」とのこと。

エコハウスには、必要な物だけを残してすっきりと暮らせるというメリットもあります。

